

【第5学年及び第6学年 目標】		学習指導要領との関連				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 東京都小学校音楽教育研究会 西武ゾーン大会 公開授業 第6学年「いろいろな和音のひびきを感じ取ろう」 西東京市立本町小学校 主任教諭 吉野 修平 </div>			
		【主な学習内容】			[共通事項] ア★音楽を特徴付けている要素 ☆音楽の仕組み イ音符、休符、記号や用語				
学期	◎題材名(時数) 主な教材 ○歌唱 ●器楽 □音楽づくり ♪鑑賞 (共) 共通教材	A 表現					B 鑑賞		
題材の目標		(1) 歌唱	(2) 器楽	(3) 音楽づくり		題材の評価規準			
						知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1 学 期 19	◎歌声をひびかせて心をつなげよう (5) ○明日という大空 ○おぼろ月夜(共) ○●星空はいつも	(1) 曲想と音色や旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、歌唱の技能を身に付ける。 (2) 音色、速度、旋律、強弱、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 曲想や歌詞に込められた気持ちを味わって、歌声に気を付けながら表現を工夫する学習に興味・関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む、友達と声を合わせて歌うことを楽しむ態度を養う。	ア イ ウ(ア) (イ) (ウ)	ア, イ(ア) ウ(イ) (イ) (ウ)		ア★音色、速度、旋律、強弱 音の重なり、フレーズ ☆呼びかけとこたえ イ速度記号	①曲想と音色、旋律の反復や変化、歌詞の内容との関わりについて理解している。(知) ②ハ長調の楽譜を見て、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けて歌っている。(技) ③曲想と歌詞の内容や旋律の特徴、フレーズ、強弱との関わりについて理解し、各声部の歌声や全体の響きを聴きながら声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。(技) ④二部合唱と楽器の音が重なる全体の響きを聴きながら、声や音を合わせて表現する技能を身に付けて歌ったり演奏したりしている。(技)	①曲想と音色、旋律の反復や変化、歌詞の内容との関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 ②音色、旋律の特徴、音の重なり、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもっている。	①歌声を響かせて歌う活動に興味・関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 ②歌声と楽器の響きとの関わりについて興味・関心を持ち、各旋律の特徴を生かした表現を工夫する学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている
	◎いろいろな音色を感じ取ろう (7) ♪木星 ●ラバーズ コンチェルト □ボイスアンサンブル	(1) 曲想及びその変化と、音色などの音楽の構造との関わり、多様な楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わり、いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴、音のつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現や、発想を生かした表現をするために必要な、器楽や音楽づくりの技能を身に付ける。 (2) 音色、リズム、旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、即興的に表現することを通して、音楽づくりの様々な発想を得たり、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについての思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。 (3) いろいろな音色が重なって生まれる響きに興味・関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽、音楽づくり、鑑賞の学習活動に取り組む、様々な楽器の音色やオーケストラの響き、声の響きに親しむ。	ア イ(イ) ウ(イ) (ウ)	ア(ア) イ(ア) ウ(ア) (イ)	ア イ	ア★音色、リズム、旋律 音の重なり ☆反復、変化	①曲想及びその変化と、楽器の音色と旋律の反復や変化との関わりについて理解している。(知) ②曲想と楽器の音色、リズム、旋律の特徴、音の重なりとの関わりについて理解している。(知) ③各パートの楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わりについて理解している。(知) ④思いや意図に合った表現にするために必要な、楽器の音色や響きに気を付けて、各声部が重なり合う響きを聴き合いながら、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。(技) ⑤いろいろな声の響きや組合せ、またリズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらの働きが生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解し、反復、変化、音楽の縦と横との関係を用いて、全体のまとまりを意識した音楽をつくる技能を身に付けてリズムアンサンブルをつくっている。(技)	①楽器の音色、旋律の反復や変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。 ②楽器の音色やリズム、旋律の特徴、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏の仕方や全体のバランスを工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 ③声の音色、リズムの特徴、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、声の音色を生かして即興的に声のつなげ方や重ね方を表現することを通して音楽づくりの様々な発想を得たり、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。	①曲想及びその変化と、オーケストラの楽器の音色や旋律の反復や変化との関わりについて興味・関心を持ち、オーケストラの響きを味わいながら聴く学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。 ②曲想と楽器の音色、リズム、旋律の特徴、音の重なりとの関わりについて興味・関心を持ち、パートの役割や楽器の音色の特徴を生かして演奏する学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。 ③声の音色やリズムの特徴、音の重なりに興味・関心を持ち、声の響きが重なる面白さを生かして音楽をつくる学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。

- 『明日という大空』の歌詞の内容や速度、強弱記号を基に、曲想に合った表現の仕方を工夫して歌う。
- 『おぼろ月夜』の情景を想像しながら、フレーズごとの音の動きや強弱の変化から曲の山を捉え、どのように歌い方を工夫するか思いや意図を持ち、二部合唱する。
- 『星空はいつも』の二部合唱と楽器の音が重なる全体の響きを聴きながら、歌声と楽器の響きの違いや表現の工夫のよさを感じ取る。

- 『木星』の曲全体を通して聴き、オーケストラの楽器のいろいろな音色を味わい曲想を感じ取る。旋律の反復や変化、音色の変化などから曲の構成について分かったことを発表する。
- 『ラバーズ コンチェルト』の曲想と楽器の音色や響き、旋律の特徴などとの関わりを理解し、各パートにふさわしい楽器で演奏する。
- 声の高さや発音の仕方を工夫し、反復、変化、音楽の縦と横との関係を用いて全体のまとまりを意識したリズムアンサンブルをつくる。

	<p>◎日本の歌に親しもう (2)</p> <p>○われは海の子 (共)</p>	<p>(1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本の歌に親しむ。</p>	ア イ ウ (イ)				ア★リズム, 旋律, 強弱	<p>① 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。(知)</p> <p>② 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。(技)</p>	<p>① 旋律や強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>① 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組みようとしている。</p>
	<p>◎短調の響きを感じて表現しよう (5)</p> <p>●雨のうた</p>	<p>(1) 旋律、リズム、フレーズや短調の響きと曲想との関わりについてそれらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な音色や響きに気を付けて互いの音を聴いて演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律、リズム、フレーズや短調の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、旋律の重なり方など曲想との関わりを生かして表現を工夫する。</p> <p>(3) 長調と短調の響きの違いに興味をもち、友達と協働して旋律の特徴やフレーズを生かした表現を工夫しながら主体的・協働的に歌唱、器楽、音楽づくりの学習活動に取り組む。</p>	ア イ (ア) ウ (ウ) (イ) (ウ)				ア★音色, リズム, 旋律, 音の重なり, フレーズ	<p>① イ短調の曲想と、旋律、リズム、強弱との関わりについて理解している。(知)</p> <p>② リコーダーの音色や響きに気を付けて演奏する技能や、互いの音を聴いて音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技)</p>	<p>① イ短調の曲想と、旋律の音の動き、リズムの特徴との関わりについて考え、イ短調の曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>② リコーダーの音色、旋律、音の重なり、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>① 長調と短調の響きの違いについて興味・関心をもち、旋律の特徴やフレーズを生かして演奏する学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。</p>
2 学 期 19	<p>◎詩と音楽の関わりを味わおう (4)</p> <p>♪花 ♪箱根八里／荒城の月 ○ふるさと (共)</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と、旋律や強弱、音の重なりなどの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて自然で無理のない響きのある歌い方で歌う技能や、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律、強弱、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさを見出しながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 歌詞と旋律との関わりが生み出す曲や演奏のよさなどを味わう学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱、鑑賞の活動に取り組み、様々な音楽に見られる詩と音楽との関わりを味わう。</p>	ア イ ウ (イ) (ウ)		ア イ		ア★音色, 速度, 旋律, 強弱 音の重なり ☆変化	<p>① 曲想及びその変化と、声の音色や合唱の響きの違い、歌詞の内容などとの関わりについて理解している。(知)</p> <p>② 曲想と歌詞の内容、旋律の特徴、強弱、音の重なり、変化との関わりについて理解し、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。(技)</p> <p>③ 思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や三部合唱の響きを聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。(技)</p>	<p>① 曲想及びその変化と、歌詞の内容や速度、旋律、強弱、音の重なりとの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、日本の歌の詩や旋律の美しさ、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>② 歌詞の内容や旋律の特徴、強弱、音の重なり、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>① 歌詞と旋律の関わりについて興味・関心をもち、日本の歌を聴く学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。</p> <p>② 人々が大切にしてきた歌を味わい、詩と音楽の関わりについて興味・関心を深め、友達と協働して、曲の特徴にふさわしい表現を工夫する学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。</p>

・『われは海の子』の曲想と歌詞の内容や、旋律の音の動き、リズムの特徴、強弱との関わりを理解し、曲想に合った表現を工夫して歌う。

・『雨のうた』の曲想とリコーダーの音色や旋律のまとまりを理解し、イ短調の楽譜を見て演奏する技能や、互いの音を聴いて音を合わせて演奏する技能を身に付ける。

・合唱の演奏形態の違いによる曲の魅力を感じ取り、歌詞と旋律が一体となった日本の歌の美しさを味わって聴く。

・『ふるさと』の音の重なり方や旋律の動きの特徴を生かして、強弱や曲の山の表現を工夫し、声の出し方に気を付けて歌う。

<p>◎日本の音楽に親しもう (4)</p> <p>♪雅楽「越天楽」 ○越天楽今様 (共)</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と、音色や旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌う技能や、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色・旋律・音の重なり、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、日本に古くから伝わる歌の特徴を生かして、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見出しながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 我が国に伝わる音楽の特徴を味わう学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組み、日本の音楽に親しむ。</p>	<p>アイウ(ア) (イ)</p>		<p>アイ</p>	<p>ア★音色、旋律、音の重なり 拍 ☆変化</p>	<p>①曲想及びその変化と、楽器の音色、旋律の特徴、音の重なり、拍の関わりについて理解している。(知)</p> <p>②曲想と音色、旋律の特徴などとの関わりについて理解し、範唱を聴いて歌ったり、呼吸や発音の仕方に気を付けて歌ったりする技能を身に付けて歌っている。(技)</p>	<p>①雅楽の楽器の音色、旋律の特徴、音の重なり、拍、変化などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>②曲想と歌詞の内容や音色、旋律の特徴を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、日本に古くから伝わる歌の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①日本に古くから伝わる音楽に興味・関心をもち、それぞれの音楽の特徴について自分の考えを伝えたり、歌ったり、友達の間でも含めて音楽を聴いたりする学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。</p>
<p>◎世界の音楽に親しもう (7)</p> <p>♪世界の国々の音楽 ●コンドルは飛んでいく</p>	<p>(1) 曲想と音色や旋律などの音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の音、全体の響き、伴奏を聴いて音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見だし聴いたりする。</p> <p>(3) 世界の国々に伝わる音楽の特徴や、それらと人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ。</p>	<p>アイウ(ア) (イ) (ウ)</p>		<p>アイ</p>	<p>ア★音色、旋律、音の重なり 拍</p>	<p>①曲想及び楽器の音色、旋律やリズムなど音楽の構造との関わりについて理解している。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、楽器の音色や響きに気を付けて旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付けている。(技)</p> <p>③思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の楽器の音や、全体の響き、伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。(技)</p>	<p>①旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>②旋律や音色、音の重なり、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①世界の国々に伝わる音楽の特徴や、それらと人々の暮らしとの関わりについて興味・関心をもち、それぞれの音楽の特徴について自分の考えを伝えたり音楽を聴いたりする学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。</p> <p>②曲想と楽器の音色、音の重なりとの関わりについて興味・関心をもち、パートの役割や楽器の音色の特徴を生かして演奏する学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。</p>
<p>大会授業</p> <p>◎いろいろな和音のひびきを感じ取ろう (4)</p> <p>□和音の音で旋律づくり ○星の世界</p>	<p>(1) 和音の響きとその移り変わりや、和音と旋律との関係について、それらが生み出すよさや面白さに関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律、和音の響き、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、和音の響きやその移り変わりや旋律との関係を生かして、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 旋律、和音の響き、和音と旋律との関わりや、音楽の縦と横との関係を用いて旋律をつくることに興味・関心をもち、主体的・協働的に音楽づくりの学習に取り組む。</p>		<p>ア(イ) イ(イ) ウ(イ)</p>		<p>ア★旋律、和音の響き ☆音楽の縦と横との関係</p>	<p>①和音の響きとその移り変わり、和音と旋律との関わり、音やフレーズのつなげ方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さに関わらせて理解している。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の縦と横の関係を用いて音楽をつくる技能を身に付け、旋律をつくっている。(技)</p>	<p>①旋律、和音の響き、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えている。</p> <p>②旋律、和音の響き、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、旋律を工夫し、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①和音と旋律の関係を生かして音楽をつくる活動に興味・関心をもち、主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。</p>

・雅楽『越天楽』の楽器の音色や旋律の特徴が生み出す面白さを感じ取り、日本に古くから伝わる日本の音楽の特徴を味わって聴く。

・日本に古くから伝わる音楽の雰囲気意識して表現できるように、呼吸や発音の仕方、速度などを工夫して歌う。

・世界の国々の楽器の音色、旋律の特徴、音の重なり、拍との関わりについて理解し、曲や演奏のよさを見だし世界の国々の音楽を味わって聴く。

・『コンドルは飛んでいく』の曲想と楽器の音色や旋律、音の重なりなどとの関わりについて理解し、音楽の特徴を生かして演奏する。

・旋律、和音の響き、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、旋律を工夫し、まとまりを意識した音楽をつくる。

・音楽の縦と横との関係を考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて、思いや意図をもち、ペアで旋律をつくる。

・つくった旋律を近くの友達と聴き合ったり、全体で聴き合ったりして、工夫したことを交流したりする。

3 学 期 12	<p>◎曲想の変化を感じ取ろう (8)</p> <p>○思い出のメロディー ♪ハンガリー舞曲 第5番 ●風を切って</p>	<p>(1)速度、強弱、音の重なり、変化や歌詞の内容などと曲想との関わりについて理解し、互いの声や音を聴き合いながら表現するなど、曲想にふさわしい表現をするために必要な技能を身に付ける。</p> <p>(2)歌詞の内容、速度、強弱、反復や変化などと曲想との関わりについて考え、曲想の移り変わりを味わいながら、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見いだしながら曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3)友達と協働して、曲想の変化を味わいながら思いを込めて歌ったり、曲想にふさわしい表現を工夫して合奏したり、曲想の移り変わりを味わいながら聴いたりする学習に主体的に取り組む。</p>	ア イ ウ(ア) (イ) (ウ)	ア イ(ア) ウ(イ) (イ) (ウ)		ア イ	ア★旋律、強弱、音の重なり ☆反復、変化	<p>①曲想と歌詞の内容やリズム、旋律の特徴、強弱、音の重なりとの関わりについて理解している。(知)</p> <p>②自然で無理のない響きのある歌い方で、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。(技)</p> <p>③曲想及びその変化と、速度、旋律の反復や変化、強弱、調との関わりについて理解している。(知)</p> <p>④思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けて演奏する技能や、各声部の楽器の音や全体の響きを聴いて音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。(技)</p>	<p>①リズム、旋律の特徴、強弱、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>②曲想及びその変化と、速度、旋律の反復や変化、強弱、調との関わりについて理解したことを生かしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>③音色、速度、旋律の反復や変化、強弱、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら聴き、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①言葉のまとまりや語感と旋律との関わりについて興味・関心をもち、曲想の変化を味わいながら歌う学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。</p> <p>②曲想及びその変化と、速度、旋律の反復や変化、強弱、調との関わりについて興味・関心をもち、曲想の移り変わりを味わいながら聴く学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。</p> <p>③パートの役割や旋律の特徴に合う楽器を選び、豊かな響きで合奏することに興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽の学習活動に取り組もうとしている。</p>
	<p>◎音楽で思いを伝えよう (4)</p> <p>○国歌『君が代』 ○旅立ちの日に</p>	<p>(1)旋律、音の重なりや歌詞の内容などと曲想との関わりについて理解し、言葉や旋律のまとまりを大切に歌ったり、重なり合う声の響きに気を付けて歌ったりする技能を身に付ける。</p> <p>(2)曲想と歌詞の内容、旋律、強弱、音の重なりやフレーズとの関わりについて考え、思いが伝わるように曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3)歌詞の表す気持ちが伝わるように、友達と話し合ったり歌い方を試したりしながら曲想を生かした表現を工夫し、感謝の気持ちを込めて歌う学習に主体的に取り組む。</p>	ア イ ウ(イ) (ウ)				ア★音色、リズム、旋律、強弱、音の重なり フレーズ ☆反復、呼びかけとこたえ	<p>①曲想と歌詞の内容や強弱、旋律の重なり方との関わりについて理解している。(知)</p> <p>②呼吸や発音の仕方に気を付けて、響きのある声で歌う技能を身に付けて歌っている。(技)</p> <p>③思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。(技)</p>	<p>①旋律、強弱、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①これまでに学習してきたことを生かして、音楽で思いを伝えることに興味・関心を深め、友達と協働して、表情豊かに歌ったり、感謝の気持ちを込めて歌ったりする学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。</p>